## 学修単位様式

学修単位様式						
科目名	環境化学[	英語科目名	Environmental Chemistry I			
開講年度・学期	平成 26 年度・後期	対象学科・専攻・学年	物質工学科 4 年			
授業形態	講義	必修 or 選択	選択			
単位数	2 単位	単位種類	学修単位			
担当教員	田中孝国	居室(もしくは所属)	電気物質棟3階			
電話	0285-20-2804	E-mail	tanakatakakuni@oyama-ct.ac.jp			
授業の到達目標  1. 環境保全を目的としたエネルギーの利用につい		授業到達目標との		の対応		
			小山高専の	学習・教育 JABEE 3		
			教育方針	目標(JABE		
			<u> </u>		d(1)	
2. 環境に調和した浄化技術について理解し、具体例を挙げて説明できる.       ④       C - 1       d(2-a)						
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法						
中間試験、定期試験、提出物、および必要に応じて出題した課題によって評価する。						
評価方法						
後期中間試験および後期定期試験による点数で評価する。					== . ==	
授業内容					自学自習時間	
1 地球環境と大気 大気の形成と組成、地球 講義の復習および講義中に打		指定された予習項目につ		4		
環境問題について		いてA4用紙1枚にまとめる.				
2 地球温暖化が及ぼす	ト影響、オゾン層および	講義の復習および講義中に指定された予習項目につ			4	
酸性雨について、都市	可部における問題点等 「部における問題点等	いてA4用紙1枚にまとめる。				
3 代替エネルギーの発	掘、特長、今後のエネ	講義の復習および講義中に指定された予習項目につ			4	
ルギー問題について		神義の復首のよび神義中に指定されたア首項目についてA4用紙1枚にまとめる.			•	
-	る考えや取り組みにつ				4	
4 環境汚栄主般に関す   いて	○行んで取り組みに ノー	講義の復習および講義中に指定された予習項目につ			4	
· -		いてA4用紙1枚にまとめる.				
5地球環境中の水分布とそのサイクルについ		講義の復習および講義中に	:指定された予習	4		
て		いてA4用紙1枚にまとめ				
6水質汚濁の現象とそのメカニズムについて		講義の復習および講義中に	指定された予習	4		
1		いてA4用紙1枚にまとめ	る.			
7 中間試験						
	のメカニズムについて	講義の復習および講義中に	指定された予習	習項目につ	4	
2		いてA4用紙1枚にまとめ		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
9 水処理技術について			義中に指定された予習項目につ 4			
の水を建設所について		游戏》及自655 6 游戏 1 CHACC 1072 1 白央自12 5				
10 十様汗沈の理性 注合かじ		いてA4用紙1枚にまとめ			4	
10 土壌汚染の現状、法令など		講義の復習および講義中に指定された予習項目につ			4	
		いてA4用紙1枚にまとめ				
11 土壌汚染の修復技術について		講義の復習および講義中に指定された予習項目につ			4	
		いてA4用紙1枚にまとめ	る.			
12 ビオトープについて		講義の復習および講義中に	指定された予習	習項目につ	4	
		いてA4用紙1枚にまとめ				
13 ビオトープの現状	と自治体の取り組み等	講義の復習および講義中に	_	関項目につ	4	
について		いてA4用紙1枚にまとめる.				
14 廃棄物の発生と定義、生分解性プラスチ				図は日につ	4	
14 焼来物の先生と定義、土ガ胜ほグラヘデ   ックについて		件我ODE 100 C I I I I I I I I I I I I I I I I I I		7		
	壮作にのいて	いてA4用紙1枚にまとめ		n== - ·	A	
15 資源化・リサイクル技術について		講義の復習および講義中に		ず項目につ	4	
		いてA4用紙1枚にまとめ				
	1			<b>冒時間合計</b>	60	
キーワード		境、大気汚染、土環境、廃				
教科書 三共出版 基礎から実践までの環境化学 西川治光 他著						
参考書・安保正一 他著「環境にやさしい21世紀の化学」NTS						
- 川本克也 他著"入門 環境の科学と工学" 共立出版						
カリキュラム中の位置づけ						
前年度までの関連科目		分析化学、分析化学実験				
現学年の関連科目		材料工学、微生物工学				
次年度以降の関連科目		□ 環境化学 Ⅱ 、生物資源	環境化学 II 、生物資源工学			
連絡事項						
1. 問題や課題の提出は必ず行い、工学的な考えに慣れてもらいたい。2. 試験は時間を90 分とする。計算機の持ち						
込みについては、その都度指示する。3. 学習相談には,その都度応じる.						
シラバス作成年月日						
Z Z W W I F IW T Z H						